



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 福

上場会社名 OCHIホールディングス株式会社

コード番号 3166 URL <http://www.ochiholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 越智 通広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 中村 尚生

TEL 092-711-9173

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	36,942	△1.8	554	△1.5	769	0.3	581	8.4
24年3月期第2四半期	37,626	—	563	—	767	—	536	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 527百万円 (8.0%) 24年3月期第2四半期 488百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	65.33	—
24年3月期第2四半期	60.13	—

※平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式1.5株の割合で株式分割を行ないましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	36,979	7,192	19.3
24年3月期	37,670	6,718	17.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,142百万円 24年3月期 6,670百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,400	3.0	1,300	9.7	1,670	1.1	1,250	9.3	140.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式1.5株の割合で株式分割を行ないましたが、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

※第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	9,073,980 株	24年3月期	9,073,980 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	171,725 株	24年3月期	171,604 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	8,902,291 株	24年3月期2Q	8,921,201 株

※平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式1.5株の割合で株式分割を行ないましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式1.5株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかながらも回復傾向にありました。しかしながら、欧州債務危機をめぐる不確実性は依然として高く、中国をはじめとする新興国の経済成長は鈍化しており、先行き不透明な状況が続いております。

当住宅関連業界におきましては、住宅エコポイントや住宅ローンの金利優遇策等の政策効果が下支えたものの、当第2四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前年同期比2.4%と微増にとどまり、住宅需要の本格的な回復には至りませんでした。

このような状況の中で当社グループは、ゼロエネルギー住宅への関心が高まる中、太陽光発電システムをはじめとする創エネルギー商材やLED照明器具、断熱材などの省エネルギー商材の販売拡充に努めてまいりました。また、グループ内の再編・統合を推進するなど、グループ経営管理の効率化にも取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は36,942,277千円(前年同期比1.8%減)となりました。利益面につきましては、営業利益は554,914千円(前年同期比1.5%減)、経常利益は769,251千円(前年同期比0.3%増)、四半期純利益は581,609千円(前年同期比8.4%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### <建材・住設事業>

天候不順や職人不足による影響で住宅着工に遅れが生じ、当事業の業績に少なからず影響を及ぼしたものの、創エネルギー商材、省エネルギー商材の販売拡充に努める一方で、グループ内の統合・再編にも取り組み、利益確保に努めてまいりました。その結果、当事業の売上高は29,577,530千円(前年同期比0.3%減)、営業利益は459,213千円(前年同期比8.8%増)となりました。

#### <生活用品事業>

北海道、東北地区においては、記録的な残暑により異常高温が続き、主力商品である暖房機器の販売が低調に推移したことに加え、震災需要が一段落したことも業績を押し下げる要因となりました。その結果、当事業の売上高は3,069,909千円(前年同期比15.7%減)、営業利益は20,569千円(前年同期比68.4%減)となりました。

#### <プレカット事業>

プレカット事業の受注は順調に推移しているものの、天候不順や職人不足による影響で住宅着工に遅れが生じ、売上計上が第3四半期にずれ込んでおります。しかしながら、原材料費の削減により利益率が向上し、経費の削減にも注力してまいりました。その結果、当事業の売上高は4,411,753千円(前年同期比0.4%減)、営業利益は227,147千円(前年同期比34.9%増)となりました。

**(2) 連結財政状態に関する定性的情報****① 資産、負債及び純資産の状況**

資産合計は前連結会計年度末と比べ691,480千円(1.8%)減少し、36,979,511千円となりました。「商品」が262,119千円増加しましたが、「現金及び預金」が505,468千円、「受取手形及び売掛金」が479,039千円それぞれ減少したことが主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ1,165,207千円(3.8%)減少し、29,786,987千円となりました。「支払手形及び買掛金」が406,815千円減少し、また、有利子負債の圧縮に注力した結果、「短期借入金」が411,270千円、「長期借入金」が139,608千円それぞれ減少したことが主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ473,726千円(7.1%)増加し、7,192,523千円となりました。四半期純利益が581,609千円、利益剰余金の配当が53,414千円であったことにより、「利益剰余金」が528,195千円増加したことが主な要因であります。

**② キャッシュ・フローの状況**

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ504,468千円(14.2%)減少し、3,050,513千円となりました。

**(営業活動によるキャッシュ・フロー)**

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、225,982千円(前年同四半期は△100,907千円)となりました。

これは主として、「仕入債務の減少額」が406,815千円、「たな卸資産の増加額」が269,901千円、「その他の流動負債の減少額」が157,555千円であった一方で、「税金等調整前四半期純利益」が818,919千円、「売上債権の減少額」が494,308千円であったことによるものであります。

**(投資活動によるキャッシュ・フロー)**

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、△79,353千円(前年同四半期は△70,682千円)となりました。

これは主として、「有形固定資産の取得による支出」が45,407千円、「投資有価証券の取得による支出」が41,104千円であったことによるものであります。

**(財務活動によるキャッシュ・フロー)**

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、△651,096千円(前年同四半期は△515,164千円)となりました。

これは主として、「長期借入れによる収入」が800,000千円であった一方で、「長期借入金の返済による支出」が950,878千円、「短期借入金の減少額」が400,000千円であったことによるものであります。

**(3) 連結業績予想に関する定性的情報**

平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行なっておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年 9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,555,981	3,050,513
受取手形及び売掛金	19,100,898	18,621,859
商品	2,241,763	2,503,882
未成工事支出金	407,886	415,668
その他	482,358	571,441
貸倒引当金	△188,059	△130,703
流動資産合計	25,600,828	25,032,662
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,876,905	5,876,905
その他(純額)	2,365,487	2,254,466
有形固定資産合計	8,242,393	8,131,372
無形固定資産		
	116,406	149,465
投資その他の資産		
その他(純額)	3,814,354	3,741,159
貸倒引当金	△102,991	△75,147
投資その他の資産合計	3,711,363	3,666,011
固定資産合計	12,070,163	11,946,849
資産合計	37,670,992	36,979,511
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,929,693	20,522,877
短期借入金	3,528,530	3,117,260
未払法人税等	92,492	210,640
賞与引当金	332,190	320,629
厚生年金基金脱退損失引当金	22,347	—
その他	1,042,692	900,398
流動負債合計	25,947,945	25,071,805
固定負債		
長期借入金	3,202,547	3,062,939
退職給付引当金	355,633	339,399
役員退職慰労引当金	172,520	181,445
負ののれん	399,433	253,365
その他	874,115	878,033
固定負債合計	5,004,249	4,715,182
負債合計	30,952,194	29,786,987
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	913,307	913,307
利益剰余金	5,330,415	5,858,611
自己株式	△76,405	△76,475
株主資本合計	6,567,317	7,095,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,799	46,640
その他の包括利益累計額合計	102,799	46,640
少数株主持分	48,680	50,440
純資産合計	6,718,797	7,192,523
負債純資産合計	37,670,992	36,979,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	37,626,904	36,942,277
売上原価	33,230,091	32,704,928
売上総利益	4,396,812	4,237,348
販売費及び一般管理費	3,833,425	3,682,433
営業利益	563,387	554,914
営業外収益		
受取利息	8,503	5,889
受取配当金	13,385	14,080
仕入割引	69,691	68,359
不動産賃貸料	44,087	46,737
協賛金収入	5,799	4,359
負ののれん償却額	151,320	151,320
その他	61,115	65,288
営業外収益合計	353,904	356,036
営業外費用		
支払利息	43,178	34,458
売上割引	66,836	76,886
不動産賃貸費用	24,234	23,214
その他	15,753	7,139
営業外費用合計	150,002	141,699
経常利益	767,288	769,251
特別利益		
固定資産売却益	371	399
投資有価証券売却益	42	357
負ののれん発生益	31,965	—
補助金収入	—	51,000
特別利益合計	32,380	51,757
特別損失		
固定資産売却損	131	—
固定資産除却損	2,271	18
投資有価証券売却損	—	32
投資有価証券評価損	—	1,089
ゴルフ会員権評価損	—	950
減損損失	223	—
特別損失合計	2,626	2,090
税金等調整前四半期純利益	797,043	818,919
法人税、住民税及び事業税	106,601	223,252
法人税等調整額	147,375	12,230
法人税等合計	253,976	235,483
少数株主損益調整前四半期純利益	543,066	583,435
少数株主利益	6,666	1,825
四半期純利益	536,400	581,609

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	543,066	583,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55,020	△56,125
その他の包括利益合計	△55,020	△56,125
四半期包括利益	488,045	527,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	481,525	525,450
少数株主に係る四半期包括利益	6,520	1,859

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	797,043	818,919
減価償却費	212,478	192,024
減損損失	223	—
のれん償却額	13,471	5,252
負ののれん償却額	△151,320	△151,320
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△74,786	△85,200
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,047	△11,561
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△19,349	△16,234
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△281,488	8,925
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△250	—
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△22,347
受取利息及び受取配当金	△21,888	△19,970
支払利息	43,178	34,458
有形固定資産売却損益 (△は益)	△240	△399
有形固定資産除却損	2,271	18
投資有価証券売却損益 (△は益)	△42	△325
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,089
負ののれん発生益	△31,965	—
ゴルフ会員権評価損	—	950
補助金収入	—	△51,000
売上債権の増減額 (△は増加)	801,967	494,308
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△610,340	△269,901
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△69,495	△38,898
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	175,268	△7,425
仕入債務の増減額 (△は減少)	△628,623	△406,815
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	33,595	△157,555
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	4,411	4,406
小計	208,165	321,397
利息及び配当金の受取額	21,888	19,970
利息の支払額	△43,399	△35,365
法人税等の支払額	△287,562	△80,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	△100,907	225,982

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△40,401	△200
定期預金の払戻による収入	176,131	1,200
短期貸付金の増減額 (△は増加)	1,250	1,755
有形固定資産の取得による支出	△60,058	△45,407
有形固定資産の除却による支出	△1,400	—
有形固定資産の売却による収入	1,705	400
無形固定資産の取得による支出	△31,730	△20,697
投資有価証券の取得による支出	△10,228	△41,104
投資有価証券の売却による収入	74	25,070
関係会社株式の取得による支出	△107,601	—
長期貸付金の回収による収入	4,053	4,820
投資不動産の取得による支出	△2,475	△5,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,682	△79,353
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△85,000	△400,000
長期借入れによる収入	650,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△922,824	△950,878
社債の償還による支出	△70,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△32,672	△36,944
自己株式の取得による支出	△4,439	△69
配当金の支払額	△49,343	△53,104
少数株主への配当金の支払額	△885	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△515,164	△651,096
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△686,754	△504,468
現金及び現金同等物の期首残高	3,895,078	3,554,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,208,324	3,050,513

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建材・住設 事業	生活用品 事業	プレカット 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,564,584	3,639,689	4,422,630	37,626,904	—	37,626,904
セグメント間の内部 売上高または振替高	100,622	16	8,901	109,541	△109,541	—
計	29,665,207	3,639,706	4,431,531	37,736,445	△109,541	37,626,904
セグメント利益	422,028	65,003	168,413	655,445	△92,057	563,387

(注) 1 セグメント利益の調整額△92,057千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△111,101千円、その他の調整額19,043千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当社は、平成23年7月29日に連結子会社であるヨドプレ(株)の株式を追加取得し完全子会社といたしました。これに伴い「プレカット事業」セグメントにおいて31,965千円の負ののれん発生益を計上しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建材・住設 事業	生活用品 事業	プレカット 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,472,435	3,069,047	4,400,794	36,942,277	—	36,942,277
セグメント間の内部 売上高または振替高	105,095	862	10,958	116,916	△116,916	—
計	29,577,530	3,069,909	4,411,753	37,059,193	△116,916	36,942,277
セグメント利益	459,213	20,569	227,147	706,930	△152,015	554,914

(注) 1 セグメント利益の調整額△152,015千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△153,578千円、その他の調整額1,563千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更によるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。